

□はじめに

お使いのパソコンから他のパソコンへ、データを移行させる際に必要な作業は 2 種類しかありません。

一つは、データベースファイルのバックアップを行い、移行先の医見書ソフトにて復元する方法です。バックアップ、データの復元ともに医見書ソフト内で操作可能な為、とてもわかりやすいデータの移行方法になります。

もう一つは、データベースファイルの構造を、移行先のパソコンに対応させる為の作業が必要になり、作業工程にコマンドを用いる為、多少ですがデータ移行の難易度が高まります。

これから紹介するツールは、コマンド処理が必要なデータ移行の作業を簡略化するツールになります。

正しくデータを移行するため、操作手順に従って慎重に作業をお願いします。

ORCA サポートセンタ
平成 19 年 11 月 20 日作成

□操作方法 (PPC Mac から Intel Mac へ)

移行元である PPC Mac 側での操作

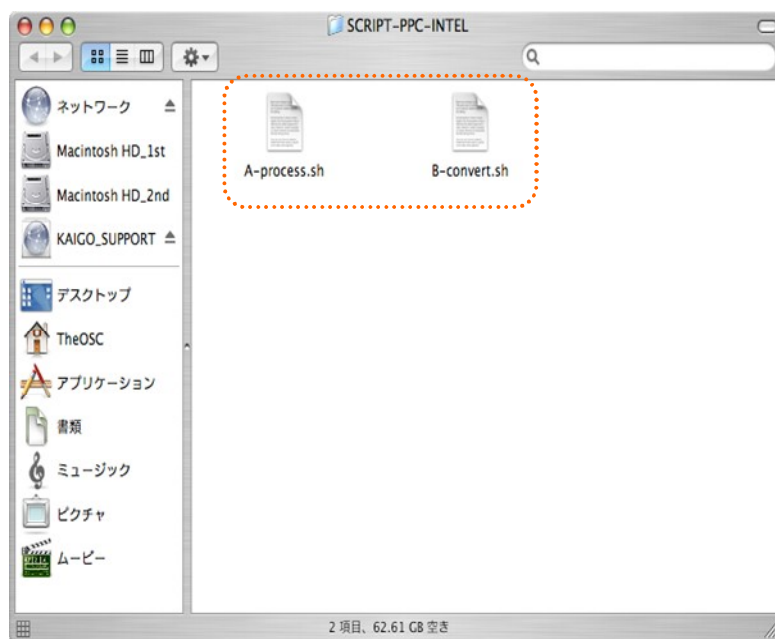
ダウンロードしたファイルを解凍すると、[SCRIPT-PPC-INTEL]というフォルダが作成されます。フォルダ内には、2つのファイルが入っていますのでご確認ください。

- **A-process.sh**

(移行元のパソコンで使用)

- **B-convert.sh**

(移行先のパソコンで使用)

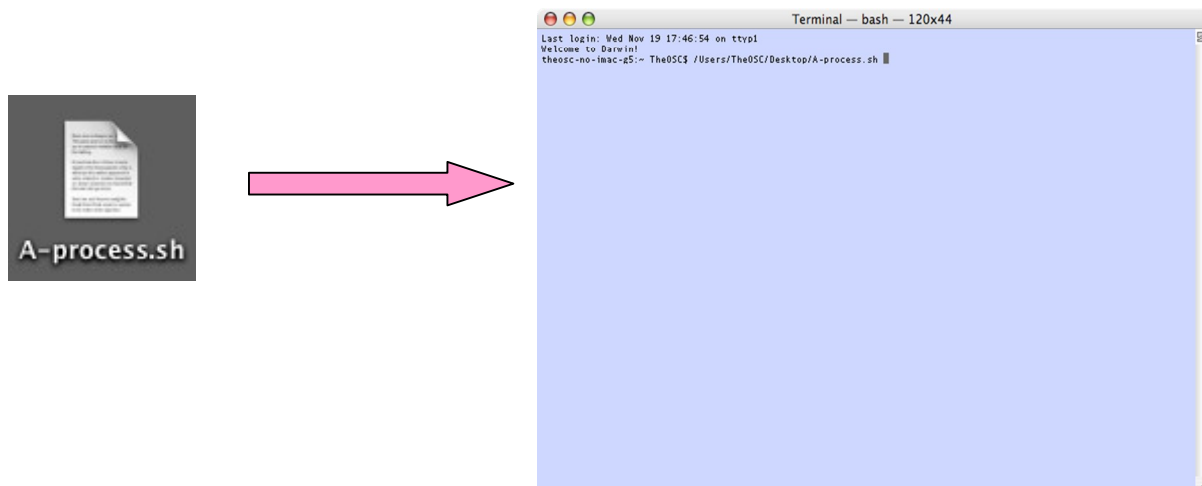


- ① 移行元のパソコン(PPC Mac)のデスクトップに[A-process.sh]を移動させてください。
- ② [Macintosh HD]を開き、[アプリケーション]→[ユーティリティ]の順にフォルダを開きます。ユーティリティフォルダの中に[ターミナル]がありますのでダブルクリックしてください。

右図のように、コマンドを打ちこめる画面が出てきます。
(本来、画面の背景色は白になります)



- ③ デスクトップに置いた[A-process]をターミナルの中に
ドラッグ&ドロップします。(ターミナルに A-process を入れる)



- ④ ドロップ後、リターンキーを押してください。
[EXIT]と表示されましたらデスクトップに[DBIKENSYO.back]が
作成されていますのでご確認ください。



※

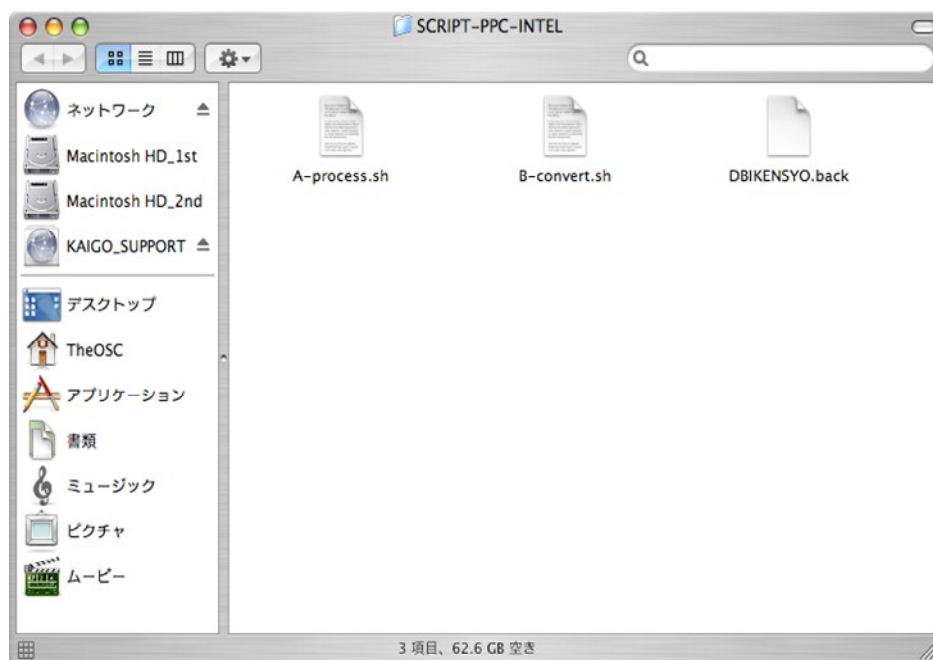
[DBIKENSYO.back]が作成されない場合は、
ターミナルに記載されている内容と一緒に、
ORCA サポートセンタへ、メールまたは FAX にてお問い合わせください。

サポート時間：月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 10：00～18：00

FAX：020-4622-8452/03-5319-0680

E-Mail：ikensyo@orca-support-center.jp

- ⑤ デスクトップにある [DBIKENSYO.back] と [A-process] をダウンロードした [SCRIPT-PPC-INTEL] フォルダに移動させてください。

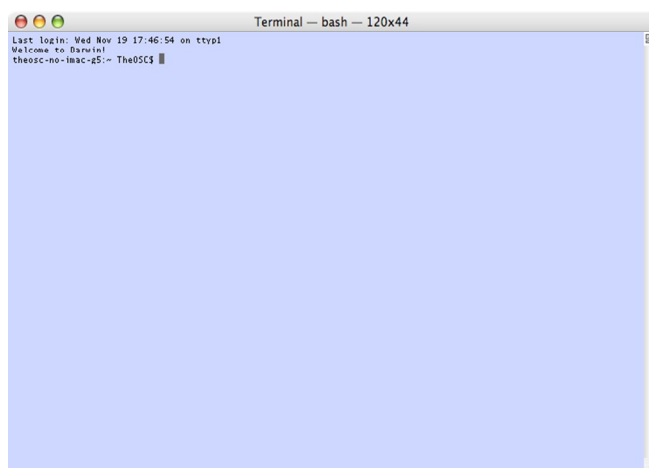


[SCRIPT-PPC-INTEL] フォルダの中身に [DBIKENSYO.back] ・ [A-process.sh] ・ [B-convert.sh] が入っていることを確認後、外部記憶媒体(メモリースティック、CD-R 等)にフォルダごと入れ、移行先のパソコンに、移動させてください。

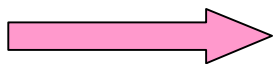
移行先である Intel Mac 側での操作

- ① 移動した、[SCRIPT-PPC-INTEL]フォルダをデスクトップ上に置き、フォルダ内に入っている、[DBIKENSYO.back]と[B-convert.sh]をデスクトップに移動させてください。
- ② [Macintosh HD]を開き、[アプリケーション]→[ユーティリティ]の順にフォルダを開きます。ユーティリティフォルダ内の、[ターミナル]をダブルクリックしてください。

右図のようにコマンドを
打ちこめる画面が出てきます
(本来、画面の背景色は白になります)

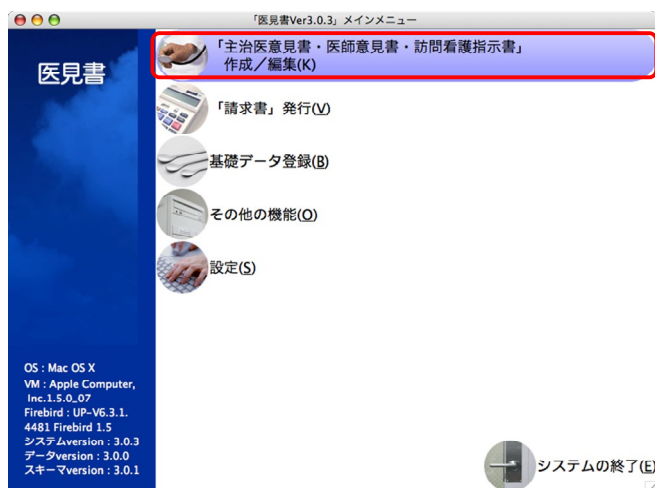


- ③ デスクトップにある、[B-convert.sh]をターミナルの中にドラッグ&ドロップします。(ターミナルに B-convert.sh を入れる)



- ④ [B-convert.sh]をドロップ後、リターンキーを押します。
[EXIT]と表示されましたら PPC Mac にインストールされている
医見書のデータが、移行先である Intel Mac のデータに上書きされています。

以上で、データ移行作業は終了です。
データが正常に移行されているか、
確認してください。



※ 作業終了後はデスクトップ上の [B-convert.sh] と [DBIKENSYO.back] と [SCRIPT-PPC-INTEL]フォルダは、削除してもかまいませんが、保管される場合はファイルを [SCRIPT-PPC-INTEL]フォルダに戻して、フォルダごと保管してください。